



10.14 演劇鑑賞会

文化庁の子供育成総合事業で、全国で活動する「劇団仲間」による「小さい『つ』が消えた日」の公演でした。午前を1~3年生、午後を4~6年に分けて行いました。プロの台詞や動き、舞台や照明など、子供達が“本物”を直接肌で感じる、豊かな体験ができたと思います。ストーリーも個性の尊重、個の存在意義などユーモアを交えての内容でした。



10.26 研究授業、1年3組算数「おおきさくらべ」

1年3組池田教諭が、長さ比べの授業を行いました。並べて比較できないものの長さを、基準物(紙テープ)を活用して間接的に長さを比較するものです。子供達はペアの友達と協力しながら机や椅子の長さを、紙テープを使って比べることができました。



10.26 研究授業、あすなる学級「なかよしフェスタをしよう」



あすなる3組の敷地教諭が、あすなる学級全体で「なかよしフェスタ」に向けた自立活動の授業を行いました。ボーリングや的当てなど、6つのブースを設けたお祭りの準備です。リハーサルを行い、ブースの改善点について話し合いをしました。縦割り班に分かれ高学年がリードして、意見を出し合いました。各あすなる学級では日々、準備に取り組んでいます。授業参観で保護者の皆様と共にフェスタを行う予定です。

10.31 「菊池の風」推進事業、4年2組道徳「泣いた赤おに」

県教育委員会主催の事業で、4年2組田中教諭が道徳の授業を公開しました。菊池管内の全小中学校から先生方が参加をされ、授業力向上に向けた研修が行われました。授業は友達を大切に、友情や信頼について考えるものですが、子供達は赤おにや青おにの行動や気持ちを読み取ったり、自分の言動を振り返ったりして、考えを深めることができました。



11.2 研究授業、5年2組算数「単位量あたりの大きさ」



5年2組の松本教諭が算数の授業を行いました。5年で学ぶ「単位量あたりの大きさ」は1単位あたりの大きさを比べたり、表現したりするものです。速さや割合などにつながる内容で、小学校算数の中でも難易度が高いところです。授業では部屋の混み具合(どっちが密か)を畳1枚あたりの子供の数と子供一人あたりの畳の数で比べました。

10月29日(土)午前中、PTA各委員会からボランティアで校舎内の窓拭きをしていただきました。当日は約100名の方が参加され、普段できない教室や廊下の窓などきれいにして頂きました。心から感謝申し上げます。